



国際ロータリー第 2840 地区 2014-2015 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
To Rotary club presidents and secretaries



竹内ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2
前橋問屋センター会館 1F
TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841
E-mail:takeuchi@rid2840.jp
URL:http://www.rid2840.jp

Vol.3 **9** 月号
2014



旧新田町役場の前庭 新田義貞 像



「ガバナー月信」 9月号 目次

表紙『旧新田町役場の前庭 新田義貞』	01
目次	02
ガバナーメッセージ	03
地区ガバナー候補者推薦についてのお願い	
ガバナー・ガバナー指名委員会委員長	04
46のロータリー物語	
【その5】伊勢崎RC	05
【その6】渋川RC	06
【その7】館林RC	07
【その8】高崎南RC	08
事業報告	
青少年交換長期交換学生壮行会報告	09
インターアクト年次大会報告	11
地区指導者育成セミナー報告	13
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会報告	14
地区大会報告	15
新会員紹介	
新会員紹介	16
文庫通信	18
7月度出席報告	19
ガバナー月信についてのお願い・編集後記	20



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2840 地区
2014-2015 年度
ガバナー 竹内 正幸

8月 9日（土）・10日（日）両日に開催されました、RI2840地区「地区大会」に多大なる御支援を頂き心より感謝申し上げます。

お陰様をもちまして盛会の内に閉じる事が出来ました。まさに「異体同心」友情と奉仕の心の地区スローガンを見事に表現できたものと確信しております。

RI会長 張 勝鑑先生を始め、北 清治RI理事・板橋 敏雄RI元理事・重田 政信RI元理事・横山 公一第1ゾーンロータリーコーディネーター、更には地区内のパストガバナーの皆様の御指導を頂き、「地区指導者育成セミナー」に於いてはロータリーの真髄を見開できたものと思っております。

「本会議」に於いては地区外20名のガバナー・パストガバナーの御参加と30数名に及ぶ地区外会員、地区内会員1,000名余のご参加を得、RI会長代理 張 勝鑑先生による、RIの現況報告、ゲーリー・C. K. ホアンRI会長のテーマ等、ロータリーの本質を見出させる本会議となりました。この地区大会の位置付けは通過点ではなく、2014-2015年度2840地区のスタートであります。この地区大会を一つの糧として各クラブの「46のロータリー物語」作りに邁進して頂ける事を心より御願い申し上げます。

9月は特別月間として「新世代の為の月間」と定められております。

RI奉仕部門は「四大奉仕部門」として長らく活動してきました。しかし、2010年の規定審議会に於いて新たに「新世代奉仕」を加え、「五大奉仕部門」にする事が決まりましたが、2013年の規定審議会に於いては「青少年奉仕」と名称が変更されました。ただ単に名称だけの変更なのか、内容の変更なのか、これからの規定審議会に委ねるものであります。しかしこの「青少年奉仕」が加わるという事はいかに次代を担う青少年育成がロータリーの大きな事業であるという事は明確であります。

2010年の手続要覧にロータリアンの責務として若い人全てを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、より良き未来をもたらす為に新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するように激励されております。その常設プログラムはインターアクト・ローターアクト・ロータリー青少年交換・RYLAであります。地区内に於いてインターアクトクラブ 16、ローターアクトクラブ 10とそのクラブは減り、会員数は減少の一途をたどっている事は現実であります。青少年に対する支援と更に認識が薄れているものと思っております。他の事業を違ってすぐに結果を出し、評価するものではなく、ロータリーの次代を担う青少年に対する先行投資であるものと思っております。年齢、職業に関係なく青少年の内に入り込み意見を聞く、共に行動し共に活動する、これが青少年と付き合う第1歩であります。それはロータリーファミリーとの絆を深め、将来のロータリアン育成の大事な大きな要素であります。

各クラブの所在地には、インターアクト・ローターアクトの提唱クラブとしての条件が整っている訳であり、「46のロータリー物語」作りの1つとして是非挑戦して頂きたいと思っております。

各クラブ会員の方々の御理解を宜しく御願い申し上げます。



地区ガバナー候補者推薦についてのお願い

ガバナー 竹内 正幸
ガバナー指名委員会 委員長 牛久保哲男

RI細則13条1節により、2017－2018年度の地区ガバナー候補者を本年度末（2015年6月末）までに指名・推薦する必要があります。

つきましては、RI細則13条2節4項（クラブからガバナーノミネーを推薦）に基づき、2017－2018年度国際ロータリー第2840地区ガバナー候補者をご推薦賜りたくお願い申し上げます。

記

地区ガバナー候補者の資格要件として、下記の各項が要求されます。詳しくは『2013年手続要覧』（23・24・186・187ページ）をご参照ください。

- (1) 地区内のクラブの瑕疵なき会員であること
- (2) 完全に会員資格を有する者
- (3) クラブ会長を全期務めたことのある者
- (4) ガバナーの任務と責任を果たす意思と能力のある者
- (5) ガバナー就任時点で通算7年以上クラブ会員であること

ガバナー候補者推薦状は、RI細則13条2節4項をご参照の上、クラブ例会で採択された決議の形で、クラブ幹事が正式に証明した文書をもって、2014年12月31日までに、竹内ガバナー事務所にご提出ください。

送付先 _____
〒371 - 0855
群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1 階
竹内ガバナー事務所



46のロータリー物語 【その5】 拡げよう親睦の輪 学ぼう奉仕の心 創ろうクラブメント

伊勢崎 RC 会長 柏井 喜市

伊勢崎ロータリークラブは、昨年度60周年の記念すべき年に74名の全会員の思いを込めた式典を挙げる事ができました。この体験は「私たちの伊勢崎ロータリーメント」として一人ひとりの心に、生涯残るでしょう。

今年度「拡げよう親睦の輪 学ぼう奉仕の心 創ろうクラブメント」をクラブテーマと掲げました。

私たち伊勢崎ロータリークラブの歴史と伝統に敬意を表し、今年度は新しい61年目のクラブメントを共有できるよう、会員相互の親睦を第一に、奉仕の心を学びながら思い出に残る、記憶に残る年度にしたいと考えております。

今年度ゲイリーC.KホアンRI会長は「ロータリーに輝きを」LIGHT UP ROTARYを年次テーマにされました。私たち伊勢崎ロータリークラブの会員全員が思いを込め、積極的に自分自身で地域社会に貢献できる奉仕活動を実践すれば、自らが輝かします。その輝きは新たな会員を迎え入れ、ロータリーの輝きになると信じます。

今年度が始まって間もない、7月7日の七夕の日。最初の奉仕活動として東日本大震災復興支援事業として福島県楢葉町立楢葉中学校に、運動用品、図書、文具、CD等の寄贈を「未来の夢計画、地区補助金活用事業」を利用して実施しました。ただ寄贈するだけでなく、中学生とスポーツを通じて交流をし、奉仕の汗をかかなくてはいけないという前地域社会奉仕委員長の熱い思いを体感しました。奉仕の汗は、奉仕の心を育みます。そして丁寧な準備は相手先を動かします。寄贈する物品に奉仕の心が添えられます。私たちの伊勢崎ロータリーに新しいページを刻む事ができました。

私たちの伊勢崎ロータリークラブも、近年多くの会員が各々の委員会で活動を活発にされてまいりました。その流れを起爆剤として毎週の例会を楽しく、全員参加型の魅力のある会にしていきたいと思います。特にクラブフォーラムの時間を使ってR.L.Iを用いたテーマを共有する例会を計画しております。

また、私たちの伊勢崎ロータリークラブは多くの才能を持った会員の集まりであります。各々の皆様の能力が最大限発揮できるよう、特に相互の親睦を深める企画を計画し、年齢や職種を超えた交わりが生まれる事が期待できます。今年度は、確かな歩みの中で、変化に柔軟に対応している会員のクラブライフは、新しい時代の試みに向けた積極的な行動力となって現れてくると信じます。

伊勢崎ロータリークラブの新たなページがめくられました。



46のロータリー
物語
【その6】

地域でのロータリーブランドの向上

渋川 RC 会長 佐藤 秀樹

皆さんこんにちは、渋川ロータリークラブ今年度会長の佐藤です。渋川ロータリークラブは今年で創立58年目になり、私は59代目の会長です。我々渋川ロータリークラブは、創立50周年記念事業を行う際に、「子供たちの未来を応援」というテーマを掲げました。それ以来わがクラブでは、奉仕事業の中心を青少年育成に関する事業においています。最近の事業を挙げますと、「ロバの音楽座」「ドンドコ集まれ夢太鼓」プラネタリウム上映、「わくわくドキドキサイエンスショー」等、子供たちの情操教育や、理系離れが懸念されている中で科学への興味を抱かせるものをはじめ、学校ではできないような事業を毎年開催して、民間の立場から地域に根差したロータリークラブとして青少年の健全育成に貢献していくことを方針としております。

当然50周年以前からも青少年育成には力を入れております。渋川北群馬児童野球大会は30年以上も前から主催しており、渋川市小学校水泳記録会、陸上記録会の後援は20年以上になりますし、ミニバスケット大会は6年前から主催しています。こういった事業を通じて渋川市の教育委員会やPTAの皆さんはじめ、「親子劇場」といった民間の教育団体の皆さんとも数十年に亘り交流を続け、振り返って見ますと当クラブは地域社会のなかで着実に存在感を持って歩んでいるのではないかと考えております。

また、このたび教育委員会から、市内の小中学校校長研修会で地域の経営者の方から社員教育や危機管理、企業が求める人材等のお話を伺いたいということで研修会の講師の依頼がありましたが、このほかにも市内の高校から職業講話の講師の依頼があったりとか、我々の奉仕事業の後援依頼に始まったことが、最近では教育委員会とも双方向の協力依頼関係が生まれてきており、長年の奉仕活動が着実に地域社会で実を結びつつあるのではないかと喜びを感じております。

我々は2年後に60周年を迎えますが、これまでの実績を踏まえ、さらに未来に向け幅広く地域に根差した奉仕活動を続けながら地域でのロータリーブランドの向上に努めたいと思っております。



46のロータリー
物語
【その7】

我がクラブのロータリー物語

館林 RC 研修リーダー 原 初次

第57代会長 滝野瀬 博志、幹事 谷田川 敏幸 丸が船出しました。

ご多分に洩れず、我がクラブも会員減少に悩んでおり、滝野瀬会長はクラブ方針のトップに会員増強一会員数50名一を掲げ、8月にはすでに3名の新会員が入会し、早くも会員増強が図られ、目標数に今一步近づきつつあります。

当クラブも一時は、90名近くの会員を擁し、ガバナー輩出により新設クラブ創設のため、会員の移設により60名になり、その後年々の退会者が出たことにより、現在50名を割るまでに減少してしまいました。

これからも会員減少はどのクラブにとっても大きな問題であり、クラブの発展・継続を考えた時避けては通れない問題と考えます。

20年前“ロータリーあれこれ”と題し当クラブで発行した冊子を読む機会がありました、編者は今年度幹事を務めている 谷田川幹事のご父君、谷田川肇大先輩で、その中に「新会員とロータリー精神」と銘うち、ロータリアンが果たすべき責任と義務について述べられております、一部を紹介したいと思います。

——— あなたは大部分のロータリアンが果たしていない責任と義務をご存じですか。会費を払うことでしょうか？ 例会に出席することですか？クラブの社会奉仕活動の献金をすることですか？クラブの行事やプロジェクトに参加することですか？ いいえ、その何れでもありません。ロータリークラブに入会するときに受諾する義務の全てのうちで、大部分のロータリアンが果たさないのは「ロータリー精神を共に分かち合う」と言う義務で、各ロータリアンはロータリー精神を他の人々と共に分かち合う、そして資格のある人々をロータリークラブの会員に推薦することによって、ロータリーを広げる手助けをするという義務があるということです。

——— と述べており、確かに新会員を推薦する努力をした会員は、全体の三割にも満たないと推定されているそうです。

この冊子をあらためて読む機会に接し、私自身も勿論まさに会員一人一人が新会員を推薦するそのことが、会員増強につながり、創立70周年、80周年を迎えることができる健全な館林ロータリークラブとして発展することに、現在の会員すべてでこの事に力を注いで参りたいと、意を決意したいと思います。



46のロータリー
物語
【その8】

我がクラブのロータリー物語

高崎南 RC 会長 釜菟 敏

高崎南ロータリークラブは1962年に設立され、現在の会員数63名です。

当クラブの構成は在籍年数の長い会員から入会まもない会員まで幅広く、女性会員が4名です。クラブの雰囲気は温かく和やかで活気にあふれています。私は1993年の入会ですので、入会后約21年で会長を務めることになりました。

1995年から新潟南ロータリークラブと友好クラブの契約を締結し、毎年相互に訪問して親交を深めています。新潟南クラブの皆さんにお会いするたびに親しさがますます実感できるのは、とても幸せなことです。1999年には当クラブがスポンサークラブとなり高崎セントラルロータリークラブが誕生しましたので、これら3クラブでの合同例会が毎回盛大に開催されています。

本年度の当クラブのテーマは「例会に輝きを」です。例会に参加してよかった、大いに得るものがあったと会員に感じていただけるような例会を目指しております。7月の会長卓話では、内容がより明確になった「ロータリーの目的」について触れました。会員増強を目指す場面でも、ロータリークラブは何をするところですかとお尋ねに対して、自信を持ってお答えができるように「ロータリーの目的」をそれぞれの会員が胸にきざんでいただきたいと思います。今年度は8月に地区大会が開催されますので、8月の卓話では「地区大会」について目的や意義をもう一度振り返ることにしました。地区大会を準備され見事に開催されることはたいへんご苦勞を伴うわけであり、会員がしっかりそのことに感謝し、自ら積極的に地区大会に参加いたしたいと存じます。

ロータリークラブの存在が地域においてさらにしっかり認識され評価されますように、地道な活動を積み重ねてまいりたいと願っております。



青少年交換長期派遣学生壮行会 報告

青少年交換委員会
担当副幹事 岩井 健一郎

平成26年7月13日（日）、12:30～2:00に前橋問屋センター会館において、2014-2015年度長期交換 Out bound 学生の為の壮行会が開催されました。

山田ガバナー補佐によります開会のご挨拶、続いて竹内ガバナーのご挨拶「オレゴン・ミネソタ・ネブラスカとそれぞれ派遣される3名には健康に留意し万全の準備をしていただきたい。米国での一年はあっという間かもしれないが常に日本から来た事、2840地区のロータリアン全員に支えられて来ている事を忘れずに過ごしてください。青少年交換プログラムは国際交流・国際奉仕の部分において2840地区で一番大きな事業であり継続すべき大切な事業であります。スポンサーを引き受けていただいた前橋西・前橋東・伊勢崎の皆様には一年間御面倒をおかけいたしますが、宜しくお願いいたします。」

続いて本田直前ガバナーより「青少年交換プログラムはロータリークラブの色々な行事の中でも特に大切にしている活動です。それはこのプログラムによって皆さんを支援し成長を見守る事がロータリアンの喜びとなっているからです。年度が変わり担当者は変わっても皆さんに対する基本的姿勢・気持ちは変わる事はありません。地域社会に根差し奉仕プログラムを行っている団体、全世界200以上の国と地域に120万人の会員と34000以上のクラブがある世界的団体、そんなロータリーのネットワークを大いに享受してきてほしい。『DO YOUR BEST & GOOD LUCK!』

前原委員長からは役員・ホストクラブへの御礼と派遣学生への激励そして本日のプログラム説明が行われ、食事を楽しみながらのオリエンテーションに移りました。

最初は Out bound 学生3名（今井和さん・山川裕未さん・村上采さん）の紹介及び挨拶。先日の夏期交換の時よりも時間に余裕があったつりと英語と日本語にて自己紹介をしていただきました。

次に長期交換 In bound 学生2名（Skylerさん・Benjaminさん）より米国に赴く3名に対し生活のアドバイスをいただきました。「PROMプロム（学校が主催する学生の為のフォーマルな舞踏会）は一番のイベント、楽しい思い出になるよ!」「米国を楽しんで・一生懸命勉強して・思い出を沢山作って!」

派遣学生3名に竹内ガバナーより名刺と挨拶配布用にと大量の地区バッジが授与されました。その後青少年交換委員会を代表して新井副委員長より派遣学生へ激励のことば「3名の皆さんは今日晴れて候補がとれ、正式に派遣学生となりました。おめでとうございます。これから異国の地に一人で行かれるので辛い事もあるかと思いますが、がんばりすぎないように。ここにいる大勢の人達が皆さんを見守っている事を忘れないでください。」

次にROTEX会長上代純子さんより先輩としてのアドバイス「短期は一か月なので楽しかったねで終われるが、長期では辛い時もあり帰りたいと思う事もあります。そんな時どうやって精神状態を保つのかという事は難しく、個々に見つけていくしかありません。部活など自分の好きな事に思いきり打ち込むのは良い方法だと思います。溜めこまないように! 現地のカウンセラーさんや日本にいるROTEX・委員会の皆さんがいつでも助けてくれます。またホス



トファミリーとの関係は重要、コツは家族の一員である事を自覚し、日本の家族と変わらない接方で生活してください。皆さんはスピーチの中で沢山の事を吸収したいと言われましたが、親善大使として行くので日本の文化や社会について沢山伝えてきてください。そして帰国後はROT EX として私達と一緒に活動してもらえ事を楽しみにしています。」

最後に生方ガバナーエレクトより激励のことば「皆さんに3つのお願いをします。

- 一、心身ともにバランスのとれた生活をして健康でいてほしい。
- 二、国によって法律・生活習慣は異なりますので安全第一の生活行動をしてほしい。
- 三、ロータリー家族を通して沢山の友人を作してほしい。そしてたくさん勉強したくさん吸収し、海外から見る事で気付かなかった日本の良さを再認識していただきたい。元気よく行ってらっしゃい！」

布施ガバナー補佐によります閉会のご挨拶、それから参加者全員にて記念撮影を行い壮行会は閉会となりました。





地区インターアクト合同会議・年次大会報告

国際ロータリー第 2840 地区
インターアクト委員長 天野 純一

2014年7月5日(土) 国際ロータリー第 2840 地区インターアクト合同会議が利根沼田学校組合立利根商業高等学校で開催、続いて同月 26 日、同会場にて年次大会が開催された。

合同会議では 14 校の各インターアクトクラブの代表インターアクター 36 名をはじめ顧問教師、ロータリアン、地区役員、ロータリー地区代表、ホストクラブ、学校関係者併せて 150 名が集い 11:30 より登録。昼食、12:50 開会式、各インターアクトクラブ活動状況報告発表、分科会で「インターアクトの広め方」「ボランティア活動について」会議され、3週間後の年次大会に向けて有意義な合同会議となった。

年次大会当日は早朝から晴天に恵まれ県内各地よりインターアクトクラブ 16 校すべて集まりインターアクター 134 名に関係者併せて 300 名の大会となった。

受付、登録後、記念写真。利根商業高等学校ホスト校提唱クラブ沼田 RC 所在地、沼田城を守った「小松姫」着ぐるみと一緒に各高校インターアクター、顧問教師、ロータリアンで写真撮影。小松姫のお蔭で笑顔の写真となった。

開会式では竹内正幸ガバナーが式辞を述べ年次大会来賓として群馬県教育長、沼田市長、みなかみ町長に祝辞を頂き大会を盛り上げた。

今回の年次大会テーマ「継承—古を学び今に活かす」に沿って基調講演に高崎市倉渕町権田・東善寺住職村上泰賢老師を迎え「幕末開明の人 小栗上野介に学ぶ」と題し講演を頂いた。

講演の中で講師から「小栗上野介を知っているか？」とインターアクターに質問したが、インターアクターは誰も知らない状況であった。しかし、講演が進むにつれ次第に幕末開明の人に興味を持ち出したように思われた。

今年、世界遺産に登録された富岡製糸場は小栗上野介が横須賀に建設した横須賀造船所が基盤になっていて、富岡製糸場建設も外国人職人を横須賀から富岡に出張させ建設した事やアメリカ視察後に大西洋航路で帰国し、列国のアジア支配を目の当たりにし日本の将来を考えて近代化に取り組んだこと、県内企業の富士重工ももとは小栗上野介の関係であることなど、インターアクトの目標である「地域社会、国家並びに世界情勢に関する知識と理解を深める機会を提供する」「国際理解を増進」などを達成した講演であった。

昼食後の分科会は日本文化体験～「箏を弾いてみよう」「お茶をたててみよう」

食文化体験～「パンケーキ作り」命に関わる体験～「救急救命 AED 体験・エビペン使用法」の 4 分科会分かれて実習し、分科会発表では箏の実演もあり、会場を和ませた。続いて台湾研修報告を 17 名のインターアクターがそれぞれの思いで発表した。3泊4日の中に1泊2日のホームステイと短い期間の研修だが、大変貴重な体験と成ったようだ。

4分科会の中でパンケーキ作りの講師・本山佳宏先生(沼田中央 RC)はロータリアンで地元の洋菓子本店、支店を営んでいるが、高校生に人気のパンケーキは焼いたことがなく年次大会分科会の為にパティシエ(息子と娘・



娘は沼田 RA) 二人と原宿の有名パンケーキ店に出向き研究を重ね、御自身の菓子店でパンケーキを商品化し、分科会でパンケーキ作りを指導頂いた。本山佳宏先生の菓子店でパンケーキが人気になったのは言うまでもなく、ロータリアンだけでなく、そのご家族の協力のお蔭で充実した年次大会となった。

今回、合同会議、年次大会はホスト校利根商業高等学校、ホスト校提唱クラブ沼田 RC の絶大な協力を得て竹内ガバナー指導のもと開催する事が出来ました。

最後に国際ロータリー第 2840 地区インターアクトクラブ、顧問教師、ロータリアン、ローターアクトの皆さんに感謝して大会報告と致します。





地区指導者育成セミナー 報告

担当副幹事 岩井 健一郎

2014年8月9日、太田のティアラグリーンパレスにて午後1時より受付が始まり1時50分に開会となりました。

セミナーに先立ち竹内ガバナーよりの挨拶、桐生クラブ・高崎クラブの会員拡大についてやセミナー講師のご紹介そして二日間に亘る今地区大会についてのお願いが述べられました。続いて曾我地区研修委員会委員長より今セミナーの主旨説明が行われ、セミナー第一部講演へと進みました。

第一部最初の講演者は、今地区大会に台湾よりご出席いただきました“張 勝鑑” RI会長代理、「ロータリーのリーダーについて」という演目にてリーダーに見られる二つのタイプの事、会長経験者より頂いた三つの言葉についてご講演を頂きました。次に“北 清治” RI理事に「ロータリーの指導者像」という演目でご講演を頂きましたが、まず話されたのは竹内ガバナーの挨拶の中に登場した桐生クラブ・高崎クラブへの感謝の言葉、そこから国際ロータリーの抱く会員数への危機感について、参加者へご報告がありました。続いてパワーポイントを利用しながら、ロータリーのリーダーとしての基本的知識として現在ロータリーが目指している方向、全体像をご講演いただきました。

10分間の休憩を挟み、続いては第二部パネルディスカッション。

今回はパネリストとして“張 勝鑑” RI会長代理、“北 清治” RI理事、“板橋 敏雄” RI元理事・米山記念奨学会理事長、“横山 公一” ロータリー第1ゾーンコーディネーター、と豪華な顔触れの中、曾我地区研修委員会を司会進行役に「ロータリーの神髄」を議題として、各々のロータリーとの出会いを交えながら行われました。ディスカッション終了後の質疑応答の時間には本田直前ガバナーよりのご質問にそれぞれご返答いただき、あっという間に終了の時間となってしまいました。

最後に今セミナーにご出席いただきました講演者の皆様並びにご参加いただきましたロータリアンの皆様にたいして、竹内ガバナーより御礼の言葉が述べられ午後5時10分閉会となりました。





張勝鑑 RI 会長代理ご夫妻 歓迎晩餐 報告

担当副幹事 市川 博士

2014～2015年度、日本国内最速、おそらく世界中でも最速？の開催となった国際ロータリー第 2840 地区の地区大会のために、ゲイリー C.K. ホァン国際ロータリー会長の代理として、同じ台湾から来訪された、張勝鑑（チョウ ショウカン）RI会長代理、並びに、張許香娟（チョウキョ コウケン）令夫人をお迎えしての晩餐会が、去る、8月9日（土）、太田ティアラグリーンパレスにおいて、和やかに開催されました。

日本国内各地からおいでいただいた、竹内ガバナー年度の同期ガバナー、地区役員、地区内各クラブの会長・幹事等、大勢の歓迎の拍手の中、エイドをお勤めいただいた、松倉紘洋バスターガバナーご夫妻の先導の下、ご夫人を伴われて入場した張勝鑑RI会長代理は、お伺いしたお歳とは思えぬ、若くて笑顔のステキな紳士でありました。（ロータリーは、年齢はオフレコとのことですが、あえて、令夫人ともども、とてもお若かったとご紹介させていただきます。）

日本の伝統芸能である、篠笛の演奏を、オープニングでお楽しみいただいた後、開催地太田ロータリークラブの、真下武久地区大会実行委員長、竹内正幸ガバナーの歓迎の挨拶と続き、張勝鑑RI会長代理から、『「LIGHT UP ROTARY」のテーマの下、輝かしい1年間にしましょう。』とのご挨拶をいただきました。

本田博己直前ガバナーのご発声で乾杯が執り行われ、おた芸術学校の講師によるマリンバアンサンブルもお楽しみいただき、とても和やかで、楽しい晩餐会が続いてまいりました。が、楽しい時間は過ぎるのも早いもの。最後に、本当に会場いっぱいの輪を作り、「手に手つないで」の斉唱が行われ、生方彰ガバナーエレクトの閉会の挨拶で、晩餐会はお開きになりました。

大変お喜びいただいた張勝鑑RI会長代理には、この後、2次会にもご参加されたとのことでした。





地区大会 報告

担当副幹事 柳田 秀男

国際ロータリー第2840地区、2014～2015年度地区大会は、RI 会長代理“張勝鑑”先生をお迎えして、太田市新田文化会館エアリスホールを満席にして盛大に開催されました。数日来心配された大型台風も、9日・10日は風雨ともにさほどではなく、凌ぎ易い二日間となり、竹内ガバナーの強運を表すかのようでした。

本会議は春山地区幹事の開会の言葉に始まり、来賓の知事・市長の祝辞に続き、張勝鑑先生の流暢な日本語でのご挨拶と RI の現況報告を頂きました。

休憩を挟み、ガバナー報告、大会委員長報告、そして大会決議と進行しました。続いて各種表彰から米山記念奨学会報告と順調に進み、竹内ガバナーより米山奨学会への特別寄付が行われ、華を添えました。午前の最後はロータリー委員会報告、それから食事休憩となりました。

森田パストガバナーのご協力によるお茶席にも、多くのお客様が入り、大会に潤いを与えました。又、暑さを考えホストクラブが用意した氷菓も好評で涼しさを呼びました。

午後は参加クラブ紹介で大いに盛り上がり、RI 会長代理“張勝鑑”先生より改めて講和をいただきました。

続いて東北の復興を目指した記念事業をスライドを交えて竹内ガバナーが行い、返礼に福島の皆様より感謝状がガバナーに手渡されました。

最後のロータリー家族の発表で再び会場が盛り上がり、ガバナーエレクト・ガバナーノミニーとご挨拶をいただき、張先生の講評で本会議は無事に終了しました。

次年度開催地沼田の PR の時、登場した着ぐるみキャラクターが笑いを誘い、来年度も大いに期待できそうです。

会場を移動しての懇親会は、おもてなしの心で着席での盛大な楽しい会となり、有終の美を飾りました。

実行委員長を始めとする実行委員会の皆様に感謝致します。





新会員紹介



新会員名 小曾根 要人
ク ラ ブ 前橋北
入 会 日 2014年6月16日
職 業 分 類 新聞
勤 務 先 (株)群馬経済新聞社
役 職 専務取締役
推 薦 者 亦野 高裕



新会員名 福田 忍
ク ラ ブ 前橋南
入 会 日 2014年6月19日
職 業 分 類 リース業
勤 務 先 東和銀リース(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 中村 益夫



新会員名 荒木千恵子
ク ラ ブ 桐生
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 伝統工芸士
勤 務 先 (有)ルタンドオール
役 職 代表取締役
推 薦 者 塚越 平人・竹内 靖博



新会員名 大島 千賀子
ク ラ ブ 桐生
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 税理士
勤 務 先 大島会計事務所
役 職 所長
推 薦 者 山口 正夫



新会員名 岡野 紀子
ク ラ ブ 桐生
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 印章・ゴム印製造販売
勤 務 先 (有)芳朱堂印房
役 職 代表取締役
推 薦 者 松島 宏明



新会員名 小林 雅子
ク ラ ブ 桐生
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 化学繊維製品販売
勤 務 先 小林当織物(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 牛腸 章



新会員名 田中 一枝
ク ラ ブ 桐生
入 会 日 2014年7月28日
職 業 分 類 葬祭
勤 務 先 桐生典礼(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 塚越 平人・竹内 靖博



新会員名 高橋 麻衣子
ク ラ ブ 桐生赤城
入 会 日 2014年7月1日
職 業 分 類 飲食業
勤 務 先 m'z
役 職 代表
推 薦 者 羽田野 恭男



新会員名 福田 秀敏
ク ラ ブ 桐生赤城
入 会 日 2014年7月1日
職 業 分 類 精密板金加工
勤 務 先 (有)福田機工
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 羽田野 恭男



新会員名 中村 伸吾
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2014年6月12日
職 業 分 類 合成樹脂製造販売
勤 務 先 積水化学工業(株)群馬工場
役 職 工場長
推 薦 者 布施 光一



新会員紹介



新会員名 原 伸一
ク ラ ブ 高崎東
入 会 日 2014年8月7日
職業分類 アパート業
勤 務 先 (有)テレス ハラ
役 職 代表取締役
推 薦 者 林 進



新会員名 小堀 良武
ク ラ ブ 館林
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 葬儀業
勤 務 先 (有)鈴木造花店
役 職 取締役
推 薦 者 谷田川 敏幸・中村 研司



新会員名 杉澤 政信
ク ラ ブ 館林
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 産業廃棄物処理業
勤 務 先 (株)ジャパנקリーン
役 職 取締役・関東事業部長
推 薦 者 小島 博夫・鈴木 雅男



新会員名 山本 樹
ク ラ ブ 館林
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 事務用品販売
勤 務 先 文具やまもと
役 職 副代表
推 薦 者 谷田川 敏幸・中村 研司



新会員名 原 英人
ク ラ ブ 大泉
入 会 日 2014年7月2日
職業分類 商業銀行
勤 務 先 (株)群馬銀行 大泉支店
役 職 支店長
推 薦 者 廣田 敦



新会員名 戸澤 俊典
ク ラ ブ 館林西
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 税理士
勤 務 先 戸澤俊典税理士事務所
役 職 所長
推 薦 者 萩原 康靖



新会員名 堀越 二郎
ク ラ ブ 館林西
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 葬祭業
勤 務 先 (有)花のほりこし
役 職 取締役社長
推 薦 者 萩原 康靖



新会員名 山下 隼平
ク ラ ブ 館林西
入 会 日 2014年7月1日
職業分類 産業廃棄物処理業
勤 務 先 株式会社グリーンマテリアル
役 職 代表取締役
推 薦 者 萩原 康靖



新会員名 西川 賢治
ク ラ ブ 渋川
入 会 日 2014年7月10日
職業分類 飲料製造
勤 務 先 サントリープロダクツ(株)榛名工場
役 職 執行役員工場長
推 薦 者 町田 久



新会員名 廣瀬 敦
ク ラ ブ 渋川みどり
入 会 日 2014年8月5日
職業分類 弁護士
勤 務 先 廣瀬法律事務所
役 職 所長
推 薦 者 島 正一・森田 政樹



文庫通信 (324号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演 他

- ◎ 「80歳エベレスト登頂～希望の奇跡」 三浦雄一郎 2014 8p (第42回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「世界遺産としての富士山」 井上輝夫 2014 3p (米山梅吉記念館館報)
- ◎ 「違うことはいいことだ」 大宅映子 2014 4p (D.2580 地区大会の記録)
- ◎ 「ピンチをチャンスに！」 東国原英夫 [2014] 11p (D.2790 地区大会記録誌)
- ◎ 「グローバル時代の企業経営」 張 富士夫 2014 4p (D.2760 地区大会記録誌)
- ◎ 「『お金の世界』から『いのちの世界へ』」 菅野典雄 2014 16p (D.2510 地区大会記録誌)
- ◎ 「『顔が赤くなる人は酒を飲むな』って…!？」 岡村 健 2014 5p (福岡南 RC 月報)
- ◎ 「人間はいつ歳をとるのか」 牧田静二 1998 2p (月曜短信)
- ◎ 「天皇・皇后両陛下にお仕えて」 羽毛田信吾 2014 4p
(D.2600 下伊那グループ IM & 会員セミナー報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



第2840地区 7月出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	1,916	1,916	1,957	41	93	85.15

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区分区A	前橋	5	81.77	115	115	115	0	9
	前橋西	4	85.77	52	52	54	2	3
	前橋東	5	83.84	68	68	68	0	5
	前橋北	3	92.88	70	70	71	1	5
	前橋南	4	96.21	33	33	33	0	0
	前橋中央	4	81.12	28	28	28	0	6
	合計		86.93	366	366	369	3	28
第2分区分区A	桐生	3	87.59	59	59	64	5	5
	桐生南	5	84.17	24	24	24	0	1
	桐生西	4	99.03	53	53	55	2	1
	桐生中央	5	70.77	26	26	26	0	4
	桐生赤城	5	88.26	44	44	46	2	7
	合計		85.96	206	206	215	9	18
	第2分区分区B	伊勢崎	5	95.02	73	73	74	1
群馬境		5	80.00	27	27	27	0	1
伊勢崎中央		5	89.30	74	74	74	0	0
伊勢崎南		4	83.33	21	21	21	0	1
伊勢崎東		3	88.08	28	28	28	0	1
合計			87.15	223	223	224	1	3
第3分区分区		高崎	3	88.54	64	64	74	10
	高崎南	4	75.40	62	62	62	0	4
	高崎北	5	74.84	71	71	71	0	0
	高崎東	5	89.58	35	35	35	0	1
	高崎ソフィア	4	82.06	39	39	39	0	4
	高崎セントラル	4	77.14	36	36	36	0	0
	合計		81.26	307	307	317	10	11

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区分区A	太田	5	92.28	69	69	70	1	3
	太田西	4	96.05	16	16	16	0	2
	太田南	4	85.61	38	38	39	1	0
	新田	4	86.25	17	17	17	0	0
	太田中央	4	90.96	46	46	47	1	2
	合計		90.23	186	186	189	3	7
	第4分区分区B	館林	4	84.24	43	43	46	3
大泉		5	79.89	29	29	29	0	2
館林西		5	81.90	18	18	21	3	0
館林東		5	76.66	27	27	26	-1	2
館林シニア		5	96.52	25	25	26	1	0
合計			83.84	142	142	148	6	4
第5分区分区	渋川	5	97.21	51	51	52	1	4
	沼田	4	79.76	62	62	64	2	1
	草津	4	79.25	15	15	15	1	1
	中之条	4	91.11	22	22	22	0	1
	沼田中央	5	91.63	52	52	56	4	1
	渋川みどり	4	86.42	44	44	44	0	3
	合計		87.56	246	246	253	7	11
第6分区分区	富岡	5	96.14	48	48	47	-1	4
	藤岡	5	82.23	45	45	45	0	1
	安中	4	72.80	32	32	34	2	0
	藤岡北	5	91.33	16	16	17	1	2
	富岡中央	5	87.66	40	40	40	0	1
	碓氷安中	4	73.20	14	14	14	0	2
	藤岡南	4	72.37	19	19	19	0	1
	富岡かぶら	5	70.76	26	26	26	0	0
合計		80.81	240	240	242	2	11	



ガバナー月信についてのお願い

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し、竹内ガバナー事務所 takeuchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは、**毎月 15 日**です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、メールにて竹内ガバナー事務所までお送りください。**なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、メール添付をお願いします。**
※この月信のPDFデータを印刷して、各クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただくと共に会長の時間の中で要点を会員へお伝えいただければ幸いです。

表紙写真説明

今回の「よしさだくん」は銅像ではなく石像です。
旧新田町役場の前庭に設置されております。
銅像と違って相当デフォルメされたに「よしさだくん」です。
この像は新田町生まれの個人が卒寿の迎えたことに対する故郷へ感謝をこめて建立したものです。
「よしさだくん」の像は稲村ヶ崎のイメージが強いのですが、五月人形のような姿も力強さを感じます。

編集後記

早いもので竹内年度も余すところ10ヶ月となりました。
そう感じる私、年齢と月日の速さは正比例するようです。
先月号より竹内ガバナーの重点項目である「46のロータリー物語」がスタートしました。
第2回目は伊勢崎RC、渋川RC、館林RC、高崎南RC、の各クラブにお願いしました。各クラブそれぞれの思いを感じ取っていただけたことと思います。
「46のロータリー物語」は2号から11号までの10回の月信で全46クラブの物語を紹介させていただく予定になっております。
またいつでも是非会員に紹介したい物語がありましたら原稿をお寄せください。
ロータリーの感動は全会員で共有してこそクラブの絆が強固なものになるのではないのでしょうか。
今月よりいよいよガバナー公式訪問が始まります。各クラブとは事前に日程調整させていただきますのでご協力をお願いいたします。
思い返すと今年は暑かったり豪雨に見舞われたりと、予定のたてづらい夏だったのではないのでしょうか。
炎熱地獄の中での地区大会開催かと恐れおののいておりましたが、ガバナーの思いが台風の接近を促し気温も下がった中で何とか無事に開催することが出来ました。
参加していただきました会員各位に厚くそして暑く感謝申し上げます。

2014-2015 年度ガバナー月信編集担当者 地区副幹事 大塩 孝（太田RC）